

●飛騨市内タクシー利用等の実績について

集計期間：令和6年10月～令和7年9月

調査対象：飛騨市内タクシー事業者4社

1. 運転者人数（令和7年9月末時点）

	人数	備考
A社	5	令和6年12月に1名退職
B社	5	
C社	5	
D社	5	令和7年3月に1名退職
計	20	

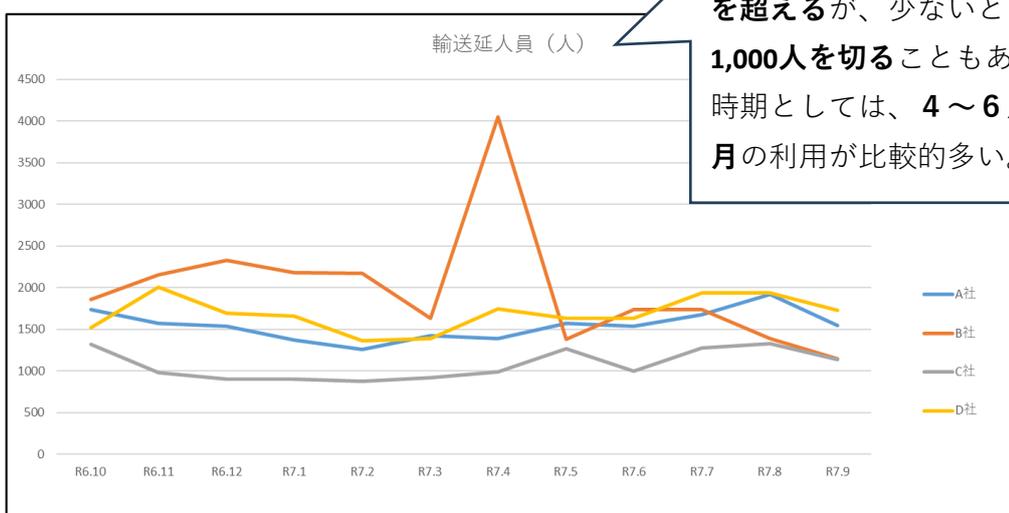
1年間で**2名減少**している。  
新規採用なし。  
**濃飛バス「飛騨市（神岡営業所）で運転手を募集しても集まらない」というヒアリングと一致。**

2. 車両台数（集計期間中の増減なし）

	特定大型	大型	普通	合計
A社	0	0	6	6
B社	2	1	6	9
C社	1	0	5	6
D社	3	0	5	8
計	6	1	22	29

車両数は**変動なし**。  
運転者の減少で、運行していない車両を持て余していることになり、全体的な車両維持費の負担は増加していると見られる。

3. 輸送延人員



輸送人員は多いところで**月2,000人を超える**が、少ないところでは**月1,000人を切る**こともある。  
時期としては、**4～6月、10～12月**の利用が比較的多い。

4. 高山交通圏との比較

高山交通圏の**1～2割程度**の規模

	運転者数（人）	車両台数（台）	輸送人員（千人）
高山交通圏（令和5年度）	138	133	481
飛騨市内	20	29	75
	<b>14%</b>	<b>22%</b>	<b>16%</b>